



- 1 **羅針盤** 効率よく成果をあげる
- 3 木材劣化診断士の活躍が本格化する季節
- 4 ますます注目! 「足場パック」の目玉商品
- 5 高い精度を約束する雨漏り調査
- 7 美しい外装を実現 エレガンストーン
- 8 発売以来好評続く スカイコートW
- 10 持ち家か賃貸か

効率よく成果をあげる



自分をレベルアップさせる

成果とは、「成果＝仕事の質×仕事の密度×仕事の量」の公式で、定量化することができます。つまり、成果は、携わった業務の量と、それに対してかけた時間とで表され、仕事に対する効率の良さがわかってしまうのです。同時に、成果があがる軸、ぶれない軸を強化していくことも大事です。

具体的に言えば、いかに定時内で、効率よく仕事ができるかということが大切なのです。

残業ありきの仕事の仕方では体がもちません。やはり、効率良く仕事をして定時退社することが、非常に重要になってくるのです。確かに残業する時もありますが、残業しなくて済むやり方、仕組みづくりが、優先されるべきなのです。

そして、ここで見落としとしてはいけないのが、決められた為すべきことがあるのに、ごまかしたり、放置したりすることです。これでは、自分の能力を下げってしまう悪循環の要因を作り出してしまいます。

それには、現在において、善の仕組みづくりをすることです。それが出来れば、未来は効率よく仕事ができます。希望を抱き、更には自己を鍛え磨くのです。そして、大きく成長し、能力を更に高めるチャンスと受け止めながら、ワクワク楽しく仕事に取り組むようにしていきましょう。

その具体例を挙げれば、まず、重要な仕事は、朝一で済ませることを心掛けます。

次に、自分が携わるべき仕事を、時間で区切ることです。何事も効率良く仕事を済ませるように考えます。

ToDo リストを作成することも、一つの方法です。そのリストにおいて、その日のうちに済ませなければならない仕事と、そうでない仕事を選別します。これを踏まえて、時間割を作ると、さらに効率がアップします。つまり、業務管理表の活用です。

仕事において、密度アップを目指すのであれば、役割分担をすることはとても大切です。残業をせずに、定時退社をするため、部下を育てながら、仕事の役割を適量に分担する補完関係の構築です。

これにより、仕事の効率がアップし、定時退社をするためだけではなく、会社の中で、今よりもっとレベルの高い業務ができるようになります。

能力をレベルアップしなければ、自己成長もありません。昨日の自分より、今日の自分のレベルアップを目指すのです。

そして、明日の自分は更にレベルアップするという好循環の継続が、自分をより大きく変革させるのです。それは、会社からの評価も上げることができるのです。それには、やる気・意欲が大事です。

「予習」を欠かさない

定時が近づいてきたら、仕事を切り上げる準備をすることも大切ですが、それだけではなく、明日の仕事の流れを確認することもいっしょに済ませておきましょう。

退社時に、明日の仕事の流れを確認しておけば、出勤して朝一の重要な仕事をスムーズに進めることができます。仕事が早い人に共通して言えるのは、退社前に、翌日をイメージしてから会社を出ることなのです。

長時間労働をしている人が評価されるという時代は、過ぎ去りました。いかに仕事を効率よく済ませ、定時退社できるかが、会社における評価につながっていきます。

仕事の優先順位をつけて、困難な仕事を後回しにしない人は、テキパキと仕事ができる印象です。そういう人は総じて、この時間にこれをしようという時間割を作って、眼前の課題に全集中して仕事を完遂しています。

そして、その時間割に合わせて、優秀な学生のように、「予習」(段取りの確認)を欠かさないことです。

(以下、次号に続く)

木材劣化診断士の活躍が本格化する季節

床下点検に多くの実績がある躍進には現在、4人の**木材劣化診断士**がおります(写真参照)。これからの季節は、その活躍が本格化し、ますます期待が大きくなっています。



木材劣化診断士は、木材の生物劣化(腐朽と虫害)の診断技術の専門家です。外構の中心となる木質構造物の生物劣化の現況を診断する様々な能力を有しています。また、補修や修理に関する助言、改修や維持管理に関する助言を行うことができます。

木材劣化診断士が習得した診断技術は、住宅などの劣化診断にも適用可能です。住宅と外構の劣化のポイントをおさえ、木材とその劣化、構造別の劣化の特徴を把握しています。

そんな躍進の木材劣化診断士は、「**お客さま第一主義**」を徹底しております。

すべての仕事は、まずお客さまありきです。何事も、お客さまからスタートしなければならないのです。

まさに、「お客さま第一主義」こそ、木材劣化診断士の原点と心得ております。

常に、お客さまの立場に立って、物事を考えます。

そして、お客さまのニーズを掴み、それにすばやく的確に応えることが躍進の使命・責務と考えております。

「住まいの予防医学」の実践に全力投球

また、躍進の木材劣化診断士は、「**地域のホームドクター**」として活躍中です。

躍進は「地域のホームドクター」として、地元を中心に、多くの皆さまの暮らしを見つめてまいりました。

幸せなホームを実現するには、その入れ物であるハウス(住宅)が健全でなければなりません。そして、肝心なのは、治療だけでなく、「**住まいの予防医学**」を実践することです。

その中でも、床下点検は、「住まいの予防医学」を実践する「地域のホームドクター」である躍進のまさに背骨ともいえる部分です。

シロアリや腐朽菌によって、食害・侵食された家屋の耐久性は、著しく低下します。耐震強度も下落し、新築当初の性能は保証できません。もし大きな地震等に遭い、家が傾くほどの損傷を受けた場合、その資産価値はゼロになってしまうのです。

そのため、床下点検を行い、土台や束などの木材の状態をチェックし、適切な処置を施さなくてはなりません。

その最前線で活躍しているのが、躍進の木材劣化診断士であり、「地域のホームドクター」としての役割を果たしているのです。

床下点検は、前述の通り、まず土台や束などの木材の状態をチェックします。

点検で蟻害や羽蟻の発生を確認するのですが、浴室などの水周りだけでなく、玄関にも羽蟻が発生しやすく、見落としがちになってしまいます。

こうした点を満遍なくチェックするのが、「地域のホームドクター」なのです。そして、「住まいの予防医学」の実践に、全力投球することをお約束いたします。

床下点検からはじまる「家の安心・安全」は、「お客さま第一主義」の躍進におまかせを。ご依頼、ご相談などお気軽にご連絡ください。

ますます注目！「足場パック」の目玉商品

躍進のリフォーム総合提案「足場パック」は、現在、スプリング・キャンペーンを開催中です。そして、その目玉商品が『飛驒炭 床下調湿材』『カーボエース』『床下用攪拌・換気システム』の「床下3点セット」(次ページ写真参照)です。

セラミック炭から作られた脱臭調湿材『飛驒炭 床下調湿材』は、床下に1坪あたり約12袋敷つめるだけで、床下の湿気をコントロールします。底面をフィルム加工してありますので、地面からの湿気もシャットアウトします。

同じく、セラミック炭から作られた土壌改良材『カーボエース』は、保肥性、保水性に優れ、病害虫の発生を抑制します。また、土中から放出されるガスを吸着するほか、pH調整機能、土中有効微生物の繁殖促進効果もあります。

『床下用攪拌・換気システム』は、中央部設置によるダイレクト換気(新方式)により、1台で20坪までの床下をカバーします。これは、従来の床下換気扇3台分に相当します。

換気と攪拌機能を同時に搭載した高効率換気システムであり、床下中央部の高湿エリアをダイレクトに攪拌換気します。これにより、布基礎や基礎パッキン工法、基礎断熱工法等、あらゆる構造の床下に設置可能です。

「床下3点セット」のご注文、お問い合わせは躍進までお気軽に。



高い精度を約束する雨漏り調査

もし雨漏りの疑いがあるのなら、サーモグラフィ法による『赤外線漏水調査システム』で、必ず調査を実施してください。

散水調査と水張り調査

雨漏りの調査には、一般的に、散水調査と水張り調査があります。

散水調査とは、雨漏りが発生していると思われる箇所に、雨降りの時と同じ状態となるように水を撒き、意図的に雨漏りをさせ、原因を確認する方法です。

また、水張り調査とは、陸屋根の場合、屋上に水を張って、その水の漏れを確認する調査方法です。

しかし、原因の特定は、熟練したプロですら難しいものです。原因が特定される保証が無いのです。すぐに漏水箇所を発見でき、簡単な処置によって修繕できるケースもあれば、調査を繰り返して、やっと発見できる場合もあります。

原因が特定できなければ、外壁、屋根、防水等の全体改修を実施しなければなりません。が、それではコストも時間も、かかりすぎてしまうのです。

赤外線を利用し確かな調査精度を確保する

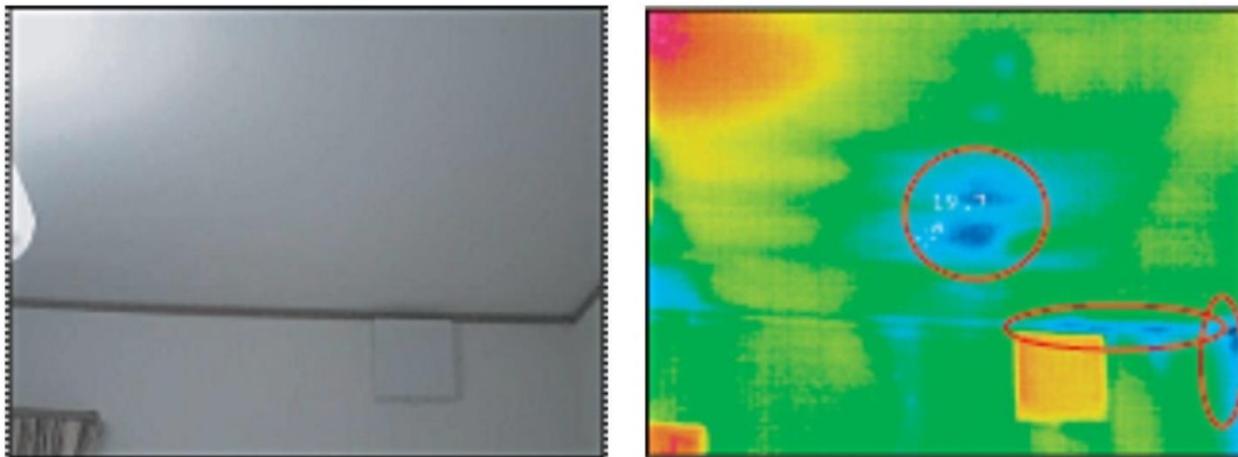
専門の調査会社が、調査・補修をくりかえしていながらも、一向に雨漏り被害が改善さ

れないという、そんな悩みを一気に解決したのが、サーモグラフィ法による『赤外線漏水調査システム』です。

赤外線は、温度を持つすべての物体から、その温度に応じた波長分布によって、自然に放射されます。その波長分布を、色画像として示し、様々な状態を分析する装置がサーモグラフィです。そのため、今まで発見できなかった雨漏りの侵入口も、明確に特定することができます。

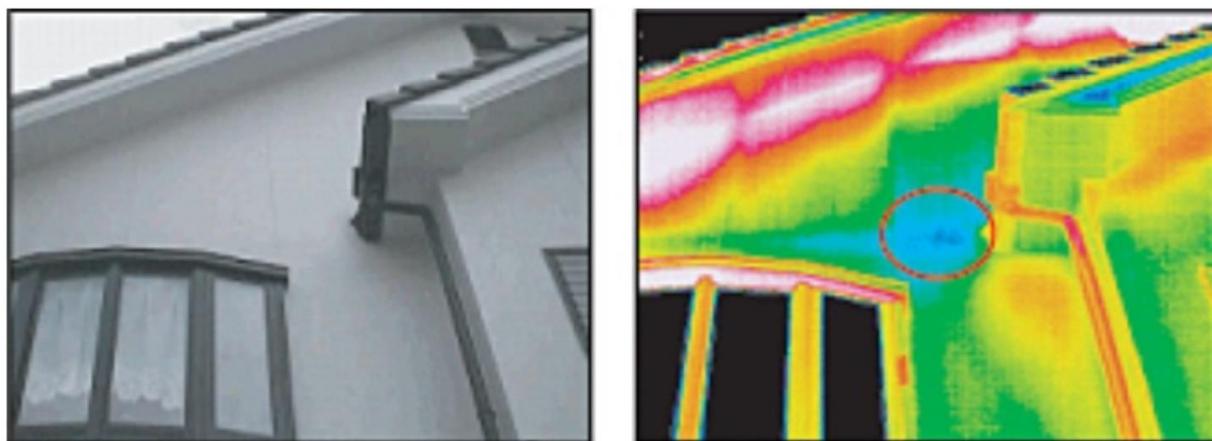
サーモグラフィの特徴は、広い面積を同時に捉えることができるため、モニター上に映し出される温度の相対比較を、ひと目で分析できます。

また、サーモグラフィは、対象物から離れて温度測定ができるため、動いているものや、近づくことができない危険なものでも、簡単に温度計測・分析することができます。



例えば、**上の2枚の写真**は、天井の一部と天井と壁の間が漏水している写真です。サーモグラフィ上では、部屋全体の温度は、緑色で表示されています。

そして、暖房などで室内が暖まると赤色に変化します。しかし、**漏水箇所は水色で表示される**のです。サーモグラフィ上では、丸で囲った部分には、水色を乗り越えて、濃い青色が示されており、ここが漏水箇所であることが分かります。



また、**前ページの下の2枚の写真**は、外壁に放水後、表面が乾いてから、サーモグラフィで計測したものです。下屋の雨どい脇に、赤外線画像では濃い青色が示され、その部分に水が蓄積していることが確認できるのです。

まさに、『赤外線漏水調査システム』は、熟練のプロの技を確かなものにする最高のアイテムといえます。

雨漏り調査・修繕にかかるコスト・時間を、合理的に縮小・短縮できるのが『赤外線漏水調査システム』です。

ご依頼、お問い合わせは、躍進までお気軽に。ご連絡をお待ちしております。

美しい外装を実現 エレガンストーン 自然石調装飾仕上塗材

いまや、躍進の外装工事を代表する商品として、すっかりおなじみとなりました自然石調の装飾仕上塗材『エレガンストーン』(写真参照)は、自然石の無機系素材がベースで、建物のエントランス部分から、戸建て住宅の外壁にも用いられています。

自然の風合いを活かした意匠性が、壁面を多彩に演出します。



主な特長は以下の通り。

【意匠性】

豪華な自然石調の仕上がりが得られます。

【耐久性】

無機系素材の使用により、耐久性に優れます。

【超低汚染仕様】

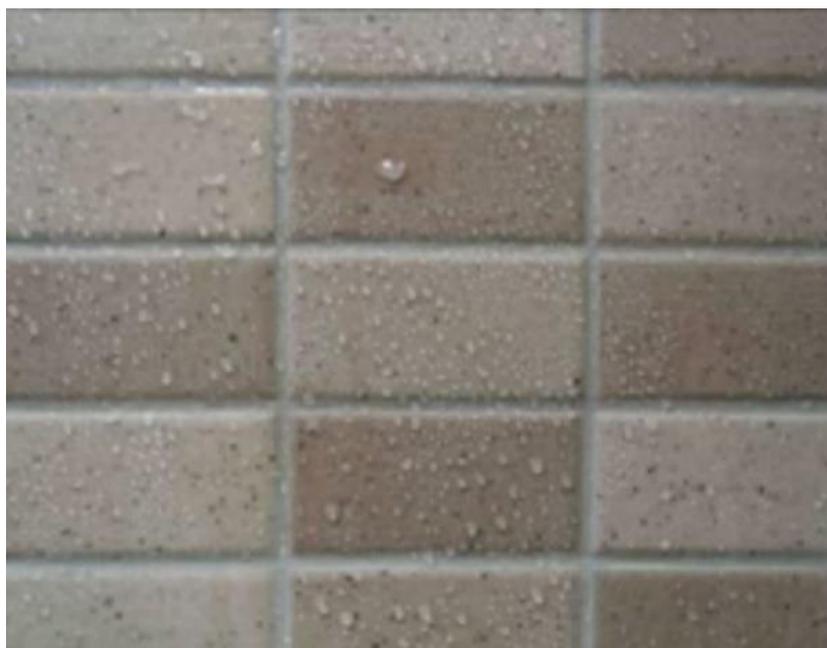
超低汚染型のクリヤートップを施工することで、耐汚染性を向上させることができます。

家の経年劣化に対応すべく、外装一式工事を実施し、家の長持ちを実現してください。躍進までお気軽にご連絡ください。

発売以来好評続く スカイコートW 水系ウレタン樹脂**タイル仕上げの魅力を生かす**

昨年7月より躍進がご案内している、強靱で柔軟な被膜を形成するタイル張り面の透明外壁防水材『スカイコートW』は、発売以来ますますご好評をいただいております。ご注文、問い合わせが多く寄せられています。

透明度の高い水系ウレタン樹脂を主成分とした、1液型外壁用透明防水材です。透明な塗膜なので、タイル仕上げの意匠性をそのままに、雨水の侵入を防ぐことができます。

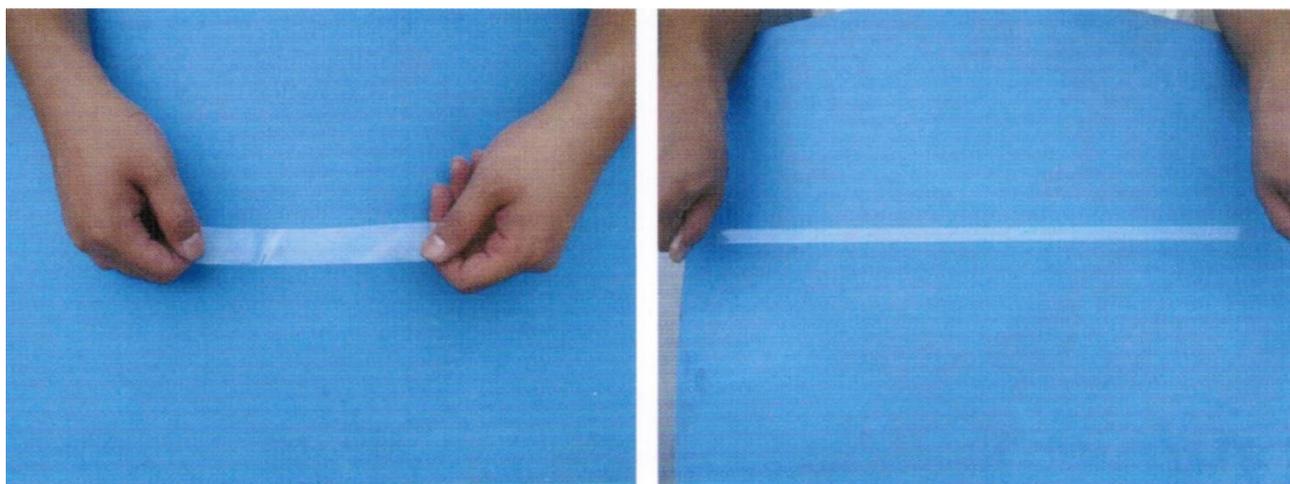
**オール水系**

プライマーを含め、すべての構成材料は水系であり、危険物を一切含んでいないため、引火や中毒の危険がなく、居住者・作業員・環境にやさしい材料といえます。

抜群の高性能被膜

ウレタン樹脂の特性を生かし、強靱で柔軟な被膜を形成し、驚異的なひび割れ追従性(20mm以上)、抗張積(2670N/mm)を備えています(下写真参照)。

また、専用プライマーにより、磁器タイルのような吸い込みの少ない下地へも強固に接着し、タイルの剥落の予防に寄与します。



優れた施工性

すべての構成材料は、1液型のため煩雑な混合作業は必要ありません。壁面施工でもダレ難く、適度なレベリング性により、フラットな仕上がりになります。

防カビ・防藻機能

防カビ・防藻機能を付与しており、不快なカビや藻の発生を抑制します。

施工仕様

工程	使用材料	塗布量(kg/m ²)	塗布回数	塗布間隔(目安)	塗装方法	
1	プライマー	スカイコートWプライマー	0.1~0.2	1	春秋 約2時間 夏 約2時間 冬 約3時間	ローラー
2	防水層①	スカイコートW防水材	0.2~0.3	1	春秋 約3時間 夏 約3時間 冬 約5時間	刷毛、ローラー
3	防水層②	スカイコートW防水材	0.2~0.3	1	春秋 約3時間 夏 約3時間 冬 約5時間	刷毛、ローラー
4	トップコート	スカイコートWトップ	0.1~0.2	1~2	—	刷毛、ローラー

高い防水性に加えて、意匠性の確保や、施工性の高さなど、各方面で多大な評価をいた

だいております。

『スカイコートW』のご注文、お問い合わせは、躍進までお気軽に。ご連絡をお待ちしております。

持ち家か賃貸か 住宅コラム

持ち家か賃貸か、どちらを選ぶかは、それぞれの価値観によって違いがあります。

持ち家の良さは、言うまでもなく、自分の資産になることです。もちろん、自由に売却したり、リフォームしたりできます。

一方、賃貸住宅は、固定資産税はかからず、引っ越しに関しても比較的気軽にできます。

これに関連して、AlbaLink（東京都江東区）は、全国の20代以上の男女925人を対象に「賃貸か持ち家かに関する意識調査」を実施しました（調査期間は2月9日～16日）。その結果においても、持ち家派が55.5%、賃貸派が44.5%となり、持ち家を支持する人が多いことが分かりました。

年代別では、20代では持ち家派36.2%、賃貸派63.8%であるのに対し、60歳以上では持ち家派73.8%、賃貸派26.2%と、ほぼ反対の結果を示しました。

高齢者には貸してくれない

この調査では、年代が上がるほど、持ち家派が多くなる傾向が見られましたが、賃貸住宅のオーナーの立場にしてみれば、高齢者には、家や部屋を貸したくないという本音があるのです。

高齢者だけの家族を住まわせて、一番懸念されるのは、火事をはじめとするトラブルです。水道の栓を閉め忘れて、水漏れを起こすなども、良くある話です。

それに、いつ亡くなるかわからないような高齢者を住まわせ、孤独死でもされたら、その物件を、他の人に貸すことは、極めて困難になります。

女優の浅田美代子さんが、住宅購入を決めた理由の一つに、懇意にしていた先輩女優の樹木希林さんから「60歳を過ぎたら誰も部屋なんて貸してくれないよ」というアドバイスがあったことをあげています。

賃貸派の高齢者には、極めて辛い現実が待っています。そのためには、多少無理してでも、持ち家を取得することを目指すべきかもしれません。

<p>株式会社 躍進</p> <p>本社 〒337-0043 埼玉県さいたま市見沼区中川106-1 ☎048-688-3388 ☎048-680-7615</p> <p>東京 〒107-0062 東京都港区南青山2-2-8 DFビル2F 営業所 ☎03-6804-2541 ☎03-6804-2542</p> <p>URL=http://www.yakushin.jp E-mail=yakushin-no1@nifty.com</p>	<p>関連会社 不動産事業 株式会社 ヤクシンジャパン</p> <p>関連会社 株式会社 First Arrows ファーストアローズ</p>	<p>事業内容</p> <p>防水工事：FRP、ウレタン、塩ビシート、 ゴムシート、アスファルトシーリング、注入、 ピンニング、シングル葺き</p> <p>木材保存工事：床下点検、シロアリ駆除 及び予防、調湿剤、床下換気 等</p> <p>塗装工事：各種塗装</p> <p>外部点検：屋根、陸屋根、バルコニー、 外壁 等診断</p>
---	---	--